



学校創立140周年ハッピーテー③

「フラワーフェスティバル～人権の花 植栽式～」(6/5)

晴天の下、全校児童がグラウンドに集い、人権擁護委員の皆様による「人権」についてのお話を聞いた後、サプライズで「人KENまもる君」と「人KENあゆみちゃん」が登場しました。子どもたちは大喜びで、イメージキャラクターソングの「世界をしあわせに」を歌い、ハッピーな気持ちに包まれました。

式が終わってから、友達やペア学年で花の苗をプランターに大切に植えました。締めくくりに、みんなで記念写真を撮ることができました。



「心はずむ 楽しい学校」～「1年校外学習(大森山動物園)」(6/1)～

快晴の下、大森山動物園に出掛けてきました。たくさんの動物を観察したり、触れ合ったり、おいしこいお弁当を食べたり、遊んだりしてきました。みんな仲良く笑顔で過ごすことができました。



「心はずむ 楽しい学校」～「2年校外学習(金足農業高校他)」(6/7)～

最初の訪問先の金足農業高校では、先生や学生さん方から野菜の育て方などについて教えていただきました。自然豊かな広大な敷地では、牛や鶏も見ることができました。質問もたくさんして、とても勉強になりました。その後、小泉潟公園でお弁当を食べ、遊具で思う存分遊びました。最後にセリオンの最上階から秋田市の雄大な景色を眺めました。多くの方々に見守られ、とても楽しく充実した一日になりました。



他の学年の校外学習での様子も後日お伝えします。お楽しみに。

「心はずむ 楽しい学校」～「6年修学旅行」(6/21・22)～

6月21日（水）明徳小	→ 楽天モバイルパーク宮城（ボールパークツアー・昼食） → 仙台ベニーランド（グループ別活動） → 秋保温泉ホテルニュー水戸屋アネックス（泊）
6月22日（木）ホテル	→ 仙台うみの杜水族館（バックヤードツアー・イルカショー見学・買い物） → 平泉・中尊寺（昼食・見学・買い物） → 明徳小

天候に恵まれ充実した2日間を過ごすことができました。「みやぎ割」が適用され、お得感も満載でした。今回の修学旅行の目玉は、①楽天モバイルパークでのボールパークツアー（VIPルームでの昼食込み）、②仙台うみの杜水族館でのバックヤードツアーからのイルカショー見学&買い物 ③ホテル一棟貸切でした。これは、一般的な仙台での修学旅行にとどまることなく、少人数の利点を生かしたプランを業者さんに逆提案し、実現したことによります。全員一緒に同じ体験をすることができ、思い出深い旅行になりました。

下の写真は水族館での様子です。舞台裏のたゆまぬ努力が心に残りました。



心はずむ 楽しい学校」～「第1回学校運営協議会記録」より～

令和5年度 第1回学校運営協議会 記録

I 期 日 令和5年5月30日(火) (授業参観後) 11:00~11:40

II 場 所 秋田市立明徳小学校 校長室

III 会次第

1 はじめに…校長挨拶・出席者確認・任命証交付

2 会長・副会長の選出 会長… 様 副会長… 様

3 協議 (進行: 教頭 記録: 教務主任)

(1) 令和5年度の学校経営について

①学校運営協議会・コミュニティ・スクールについての確認 ②学校経営説明→承認

(2) 意見交換(「校内一巡・授業参観」を終えた感想を含む ○委員から →学校から)

○創立140周年記念事業には、準備に時間が取られるのではないか。

→これまでやってきたことにプラスαでスペシャル感をもたせ、無理なく行っていきたい。

児童委員会の活動を生かし、式典は授業が遅れることのないよう配慮しながら準備していく。

○(学校司書と担任による読み聞かせの授業から)学校司書、司書教諭の配置等について。

→学校司書は、今年度からNIE(教育に新聞を)の指定校になったことにより毎日勤務している。ICTとNIEの両方の良さを生かした経営に努めたい。司書教諭は学校規模により

指定はしていないが、全校を挙げて読書活動の推進に力を入れているところである。

○サポーターの配置について。

→現在、日本語指導支援は6名、学級生活支援は3名である。日本語指導支援は子ども1人につき1名、学級生活支援は子ども5人くらいに1名配置されており、重要な働きをしている。

○タブレット等のトラブルはあるか。

→今でもネットワーク環境のトラブルが時々ある。ICT支援員の勤務が昨年度週4日だったが今年度は1日になったが、緊急の対応が必要なときは、サポートセンターに問い合わせて対応してもらっている。職員がタブレットを使い慣れてきたため、トラブル等はあまりない。

○タブレットでトラブルがあったときこそ、辞書などの紙の大切さに気付くだろう。

→子どもたちは、ノートに書くことが好きである。タブレットとノートの両方を大事にしたい。

○5年生の算数科では、二つの違った考え方で小数のかけ算で面積を求めていた。

→いろいろな方法を学び、自分に合った方法で問題を解けるようにしている。

○コロナが落ち着き、これからは千秋公園を生かして、さらに元気に頑張ってほしい。

→千秋公園をこれからも大いに活用を図っていきたいと思っている。

○転入してきた外国人の子どもたちは、学校生活にすぐに慣れるものなのか。

→簡単な日本語は少しずつ覚えてきている。平仮名と片仮名はだいぶ書けるようになった。タブレットで翻訳しながら学習している。「伝えたい」という思いを大切に、「学校が楽しい」と感じてもらえるように指導に当たっている。

○周年事業に、できることを協力していきたい。

→周年事業計画(ハッピーデー)に沿って、子ども主体の楽しい内容にしていきたい。

○プレーホールでの授業について。広々としていてよいと思う。

→4年生は人数が少ないため教室で学習しているが、他の学年は主にホールで学習している。

気温などの条件を考慮し、いろいろ試しながら、柔軟に教室を活用していきたい。

○読み聞かせを聞く1年生の様子を見て、微笑ましかった。学年が進むにつれて、しっかりと話を聞くことができるようになるのだろう。

○校外学習の行き先はどこか。昔の遠足のように、その日ぐらいは羽根を伸ばしてほしい。

→校外学習は、学習内容に合わせて教育的価値のある活動を取り入れている。1年生は大森山動物園、2年生は金足農業高校と小泉潟公園、3年生は秋田市卸売市場と県警本部、消防本部、4年生は総合環境センターと防災学習館に行く予定である。

○これからは学校と地域が話し合いを続け、互いの役割を明確にしていかなければならないと思う。
→学校報、ホームページで地域にも発信しているが、コロナ前の敬老会への参加についてなど、

学校と地域の役割について、働き方改革の取組ともバランスを取りながら検討していきたい。

○授業の様子を参観し、マンパワーが充実し、円滑に教育活動が進められていると感じた。ただ、発表する子どもの声が小さいと思った。自信をもって発表できるようになるとよい。

→「伝える」ことは、最も大事なことだと思う。しっかりと指導を行っていきたい。

IV おわりに…校長挨拶・第2回学校運営協議会(令和5年11月14日)開催について

いよいよ7月です。熱中症対策(十分な食事と睡眠、こまめな水分補給、適切な服装等)にご協力ください。